

2023 年度 社会情報学会研究活動委員会定例研究会（理論部会）講演会

Global Information Ethics in the First Quarter of the 21st Century

(21 世紀最初の四半世紀における世界の情報倫理)

日 時：2023 年 7 月 8 日（土）15:00 ～ 16:30 Zoom によるオンライン開催（参加申込をされた皆さまに、電子メールにて、当日の Zoom に関する情報をご連絡いたします）

主 催：社会情報学会研究活動委員会（理論部会）

講演者：シュトゥットガルト・メディア大学名誉教授 ラファエル・カプーロ博士（Dr. Rafael Capurro, Professor Emeritus, Stuttgart Media University, Germany）

講演趣旨：国際情報倫理学センター（ICIE：International Center for Information Ethics）を 1999 年に創立し、世界の情報倫理研究者の交流促進に寄与してきたドイツのラファエル・カプーロ教授に、「21 世紀最初の四半世紀における世界の情報倫理」をテーマに理論的な観点から総括していただく。主なトピックは、(1)デジタル化が人間観にもたらした影響、(2)デジタル化が生命と機械・ロボットの概念にもたらした影響、(3)情報倫理研究の国際展開、特にラテンアメリカ、アフリカ等の動向、(4)言論・表現の自由の問題、(5)AI 社会の展望等である。（講演、質疑は英語で行われます。）

参加申込方法：以下の Google Form に必要事項をご記入の上、お申込みください。申込の皆さまには、申込に記載いただいた電子メールアドレスに、開催 3 日前を目途として、当日の URL 等をお知らせいたします。

<https://forms.gle/ATNhpmjB8Zowpez56>

申込期限：2023 年 7 月 2 日（日）

講演者紹介：

1945 年、南米ウルグアイ・モンテヴィデオ出身。
1978 年、ドイツ・デュッセルドルフ大学より哲学
博士学位取得。1989 年、シュトゥットガルト大学
より倫理学・実践哲学教授資格取得。2009 年まで



シュトゥットガルト・メディア大学教授、現在名誉教授。国際情報倫理学センター（ICIE：International Center for Information Ethics）創設者（2018 年まで会長）、論文誌 IRIE（International Review on Information Ethics）創刊（2018 年まで編集長）。欧州委員会科学技術倫理グループ（EGE：European Group on Ethics in Science and New Technologies）委員、シュタインバイス情報倫理研究所所長、ウィスコンシン大学ミルウォーキー校特別研究員、プレトリア大学（南アフリカ）研究員、哲学技術研究所（ギリシャ、The Institute of Philosophy & Technology）学術顧問、ブラジル科学技術情報研究所（Ibict）情報哲学研究グループ（Profile-i）メンバー等を歴任。